



新瀬谷新聞



★ガンパロー★ 「協働」から「協創」へ

毎月20日発行
オリジナルミニコミ紙

(株)瀬谷新聞店 せやTOWN編集室
〒322-0021 鹿沼市上野町122-1

コラム・新聞記事の感想
俳句・川柳の投稿は左記まで
※ペンネーム可、随時募集中

TEL : 60-2855 FAX : 64-7255 URL : http://www.seyashinbun.com/

毎
日

新
聞
安
塚

販
売
所

瀬
谷
新
聞
店
鹿
沼
店



●講義をする講師の川田氏。

会議は自分事？ 他人事？
「自分事会議」とは、会議に傍観者となる事なく、組織またはチームの一員として会議に主体的に参加し進行する会議の事。また、その手法の事です。
「今日、持ち帰りたいモノは何ですか？」という川田浩也氏の問いかけから講座は始まりました。参加者は会議を進める立場の人、会議参加者の積極性を生み出したい人、会議にもっと参加したい人等が多く、「情報共有だけの会議が多い」

自令事会議

平成29年3月9日(木)
鹿沼市麻苧町にあるAAAプロジェクトにてオフィスC(代表・川田浩也)とNP(代表・町田英俊)の協働企画第1弾「自分事会議」の講座が開催されました。



●熱心にメモを取る参加者のみなさん。

「無言の会議が多い」「無駄だと思う会議が多い」等、各々が抱える会議での問題を解決する為のヒントを持ち帰る為、積極的に発言をしていました。
主体的に考えて参加する為には、参加してもらう為には、何が必要なのか？ 答えは簡単なようで難しい事ですが、会議が成功するかどうかは事前準備で50%が決まるといいます。準備するモノはアジェンダ(会議の詳細や目的、ゴールを明確にするモノ)と会議の見える化をできるようにしておく事が大切のようです。
講座の最後に「会議において大切な事は失敗してもいいからやってみる事が大切。行動が経験になり、経験が成長につながる」と川田氏と町田氏は数多くの経験から話していました。

第14回YOSAKOIかぬまフェスティバル

イベント案内
U20コンテスト・旗士コンテスト
写真コンテスト・お楽しみ抽選会
スタンプリナー・グルメ村等々

ここはじはるく
鹿沼から始まる春が来る！

【日時】2017年3月26日(日)
10:00~16:00 ※雨天決行
【会場】鹿沼市立中央小学校
まちの駅 新・鹿沼宿
屋台のまち中央公園
【問合せ】090-4961-5152 (勢や)

手作り工房あじさい

「春」のご案内
軽やかに羽織れお出かけにも便利な着やすいニットやその他の作品を多数取り揃え、みなさまのご来店をお待ちしています。

★編物教室の生徒さん募集中★

【日時】2017年4月1日(土)~3日(月)
【会場】手作り工房あじさい
鹿沼市上野町138-2
【問合せ】0289-62-2360

第3回うたごえ広場

ほっとサロン ボランティアグループ
生演奏で あなたちが 主役

かぬま
さといも
バンド

【日時】2017年4月1日(土)
14:00~16:00
【会場】北押原コミュニティセンター
【会費】300円
【問合せ】0289-75-1330(宇賀神喜一)
0289-64-4106(嶋田修一)
♪予約なしで自由に参加できます♪

手作り
飲食など
10のブース
出店

山の上の大きな家
2017 4/8,9 90日
鹿沼市花水センター

せや雑話

～俳句・川柳～

- ・評判が一人歩きをする怖さ
- ・嫌な事思い出さない事にする
- ・出る杭は打たれるたびに強くなる
- ・人の字を飲んで一声気合い入れ
- ・希望負いいざピカピカのランドセル
- ・挫折時にうけた温情忘れな
- ・しもつかれ遠く及ばぬ母の味
- ・じいちゃん困ったときの知恵袋
- ・形変え春待ち侘びる小生命
- ・寒い夜そつと子の横もぐりこむ
- ・ママの声早くしなさい元氣だな
- ・春よ来いやっぱりまだダメ薄着ムリ
- ・しずかだんなそんな時にはイタツラ中
- ・ママできた足にははいてるトレーナー
- ・思い出が溢れんばかりの卒業式

春野 太陽
ひろ ママ
塩澤 心陽
塩澤 彩翔
佐野 清美
山登 正晃
島田 香代子
福田 貞夫
川津 英一
小池 誠
佐藤 拓也
小野 博
松本 とまと

フレンズ vol.57
山川 真一 さん
昭和57年6月14日生 O型
☎ 0282-82-1716

祖父の代から続くいちご農園を営むのは、壬生町藤井にある『山川農園』3代目ご主人の山川真一さん。一年を通して夏場の6カ月間は、手間をかけて重要な土づくりに励み、残りの半年間で甘みとほどよい酸味が合わさった“とちおとめ”が出荷されます。いちごは栃木県でも特産品として全国に知られていますが、山川農園の作るとちおとめの美味しさに全国にもファンが多く、北海道から沖縄まで毎年お客様からの注文が絶えないといいます。「今後は、畑の面積や出荷量を増やして沢山の人のために山川真一が作ったいちごを食べてもらいたい」と意気込みを語る山川さん。「農家という仕事柄なかなか休日を取るののが難しいのですが、家族で旅行に出かけてみたいなあ」と優しいお父さんの一面も見せてくれました。 ★次回ゲスト島田佳幸さん



2016年11月13日鹿沼市上材木町に古民家を改装して「ずず ハナレヤ」がオープンしました。同市天神町に本店を構える和食を中心としたかしこまらずに親しみやすいお店です。

店内は30名までゆったりとくつろぐ事ができ、カウンターやテーブル席、個室や座敷があります。会社帰りのサラリーマンや食事をを楽しむ女性など幅広い層のお客様で賑わっています。

また、飲食の締めには店主自らが打つ手打ちそばを食べられるのも魅力の1つになっています。

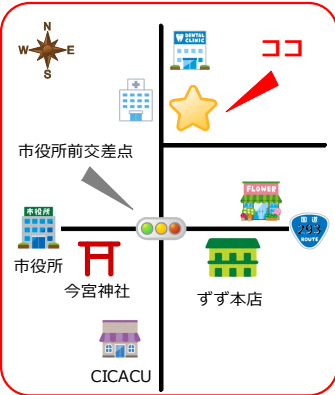
どこか懐かしい雰囲気のおしゃれな空間で日頃の慌ただしい生活から離れ、ゆっくりとくつろいでみてはいかがでしょうか？



ずず 本店
【営】17:00~24:00(通常)
17:00~2:00
(金、土、祝日前日)
【休】火曜日、第2月曜日
【住】鹿沼市天神町1853
【☎】0289-60-2525

ずず ハナレヤ
【営】17:00~24:00
【休】月曜日、第2日曜日
【住】鹿沼市上材木町1836
【☎】0289-63-5500

Facebook あります！



毎 日 新 聞 安 塚 販 売 所

瀬 谷 新 聞 店 鹿 沼 店



今回は少年サッカーチーム「M's United FC」にお伺いさせて頂きました。子ども達のサッカーへの情熱や監督・コーチ・保護者の方達の練習環境を整える為の細かい配慮がとても印象的でした。



メンバー募集中!
【問合せ】080-3390-2939 (坂田)

「子ども達にサッカーを通して勝つ喜びや負ける悔しさを感じてもらいたい」と話してくれたのは穂坂昌英コーチ。みどりヶ丘小学校、みなみ小学校など鹿沼市内の小学校に通う1年生から6年生約30名の子ども達で作るチームは時には厳しく時には楽しく試合や練習に取り組んでいます。また、サッカーだけではなく、仲間と共に過ごす時間や長所を見つける事の大切さも一生懸命に指導されていました。

ケントの散策記 (18)



第11回かめま市民協働まつり

「協創～みんなの鹿沼 みんなでつくろう～」を合言葉に今年からはじめてイベント（かめま川柳コンテストや栗野再発見ツアー、協働週間等）が行われたんだよ♪
開会式やイベントの成果発表、ステージ発表や閉会式の司会進行を鹿沼東高校放送部のみんなが担当し、とってもフレッシュで協働の大切さを感じるお祭りだったなあ♪



応募方法
▼ご希望の番号をひとつご記入の上、せやTOWN編集室までハガキ、FAX等で住所、氏名、電話番号、「せやTOWN」の感想を添えてお申し込み下さい。
▼月～金曜日（祝日は除く）の10:00～15:00迄は、電話での応募も可。▼ハガキ、FAX、電話全て3月31日（金）必着▼抽選後、当選者には担当者がお届けさせていただきます。※当店より新聞をご購読いただいている方の中から、1世帯1口での応募が対象となります。



●紙切り芸を披露する柳貴川起助さん！



① 瀬紙ド下y 5月物限ず①
谷切型) 月11館付ら日本
新り芸各... 毎セ日平観り美
聞芸人各... 日新ツか成覧。美
店) 柳1麟宝(A 社で4▼▼の粋
貴1名麟船... 10月有東湯 茶の
川名様※※鶏 ※ 名30効京特茶
起スス※ 様日日期国別
助「スタタ壁 一迄間立展名
&BYン 掛

② 日本美の粋、茶の名品すらり。
http://chanoyu2017.jp

☆読者プレゼント☆

編集後記
今年も靴の贈呈式を行いました。ご家庭で履かなくなった靴がありましたら当店まで寄付をして頂けると幸いです。一つの靴で一つの笑顔が生まれます。ご協力お願いします(かす) バレンタインの時に義理チョコをいただいたのでホワイトデーに心から感謝を込めてベリーちゃん焼きを返していただきました。とても喜んでいただきました。すず(ゆたぼん)

世界の子供たちに靴を贈ろう!
☆ 5月贈呈式開催 ☆
瀬谷新聞店では社会福祉活動の一つに、お子様が履かなくなった靴を回収し、世界の貧しい子供達に靴を贈る取組をしています。靴が買えなくて素足で遊んでいる子供たちや、内戦や貧しさで素足で生活している子供達に笑顔になってもらいたく活動しています。皆さまのお力を貸してください。宜しくお願い致します。

靴の回収方法は→www.seyashinbun.comをご覧ください!